

# 年代別アンケート集計結果

年代別アンケート回収数・・・1379 枚 (有効枚数 1378 枚 無効枚数 1 枚)  
 アンケート回収率・・・1378 枚/1705 枚 ≒80.8%

## 設問1 年齢

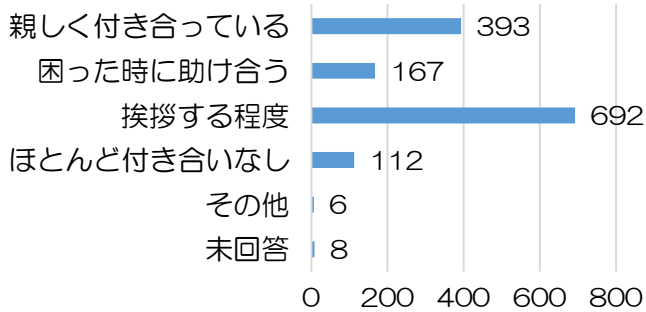
年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	未回答	合計
回答数	337	95	197	233	178	186	109	41	2	1378
(%)	(24.5)	(6.9)	(14.3)	(16.9)	(12.9)	(13.5)	(7.9)	(3)	(0.1)	(100)

## 設問2 性別

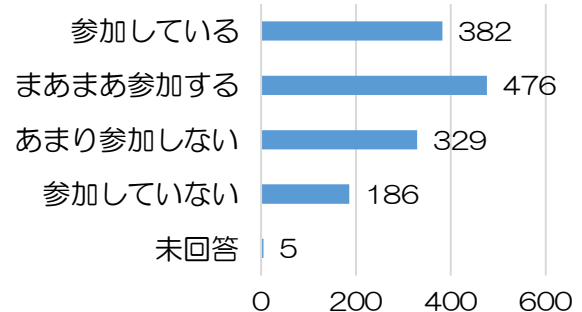
性別	男性	女性	未回答	合計
回答数	665	700	13	1378
(%)	(48.3)	(50.8)	(0.9)	(100)

家族構成	一人世帯	二人世帯	三世帯	四人世帯	五人以上	未回答	合計
回答数	80	240	242	379	424	13	1378
(%)	(5.8)	(17.4)	(17.6)	(27.5)	(30.8)	(0.9)	(100)

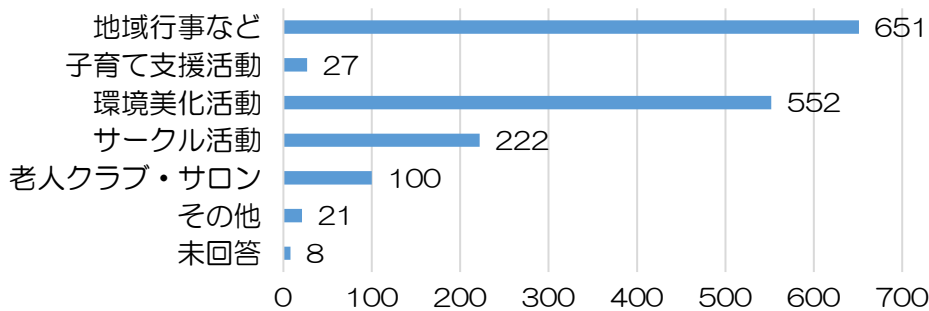
## 設問4 隣近所との付き合い



## 設問5 地区・町内の行事への参加

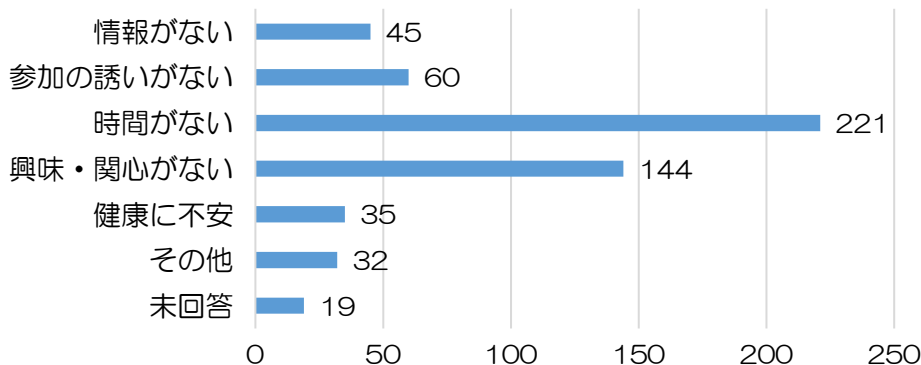


## 設問6 地区・町内のどのような行事に参加するか (設問5で1・2と答えた方のみ) ※複数回答



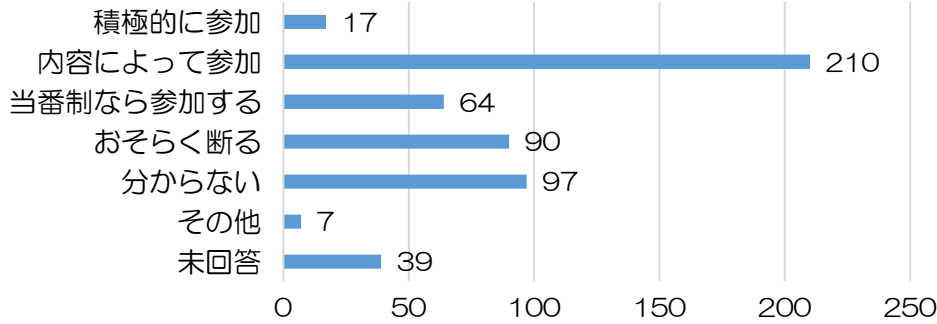
- その他意見
- ・PTA 活動
  - ・地区親睦会への参加
  - ・地区の体育大会
  - ・資源回収
  - ・清掃活動
  - ・交通安全ボランティア
  - ・防犯活動
  - ・教室の講師 など

## 設問7 地区・町内の行事に参加しない理由 (設問5で3・4と答えた方のみ) ※複数回答者有



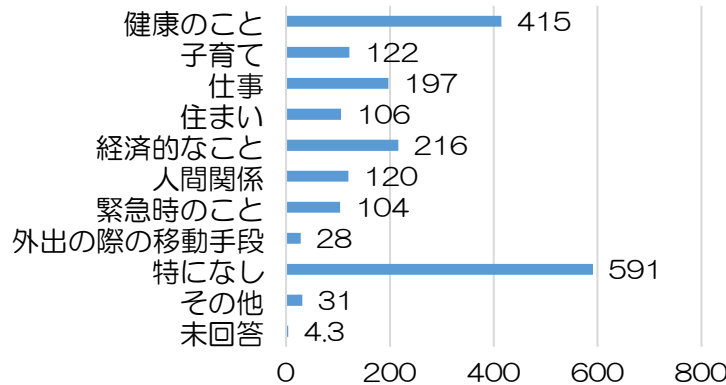
- その他の理由
- ・単身赴任中であるため
  - ・仕事の都合
  - ・乳児、幼児がいるため
  - ・他の同居家族が参加
  - ・病気のため
  - ・面倒だから (複数回答)
  - ・アパート居住で案内がない
  - ・趣味などの活動が忙しい など

設問 8 今後、地区・町内の活動に参加したいか  
(設問 5 で 3・4 と答えた方のみ)



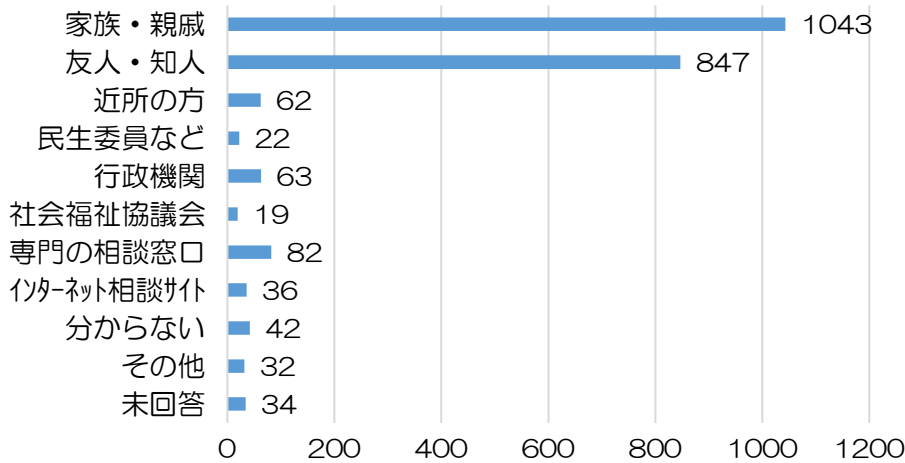
- その他の理由
- ・単身赴任中であるため
  - ・仕事の都合
  - ・乳児、幼児がいるため
  - ・他の同居家族が参加
  - ・病気のため
  - ・面倒だから(複数回答)
  - ・アパート居住で案内がない
  - ・趣味などの活動が忙しいなど

設問 9 日常生活での困りごとや悩み事 ※複数回答



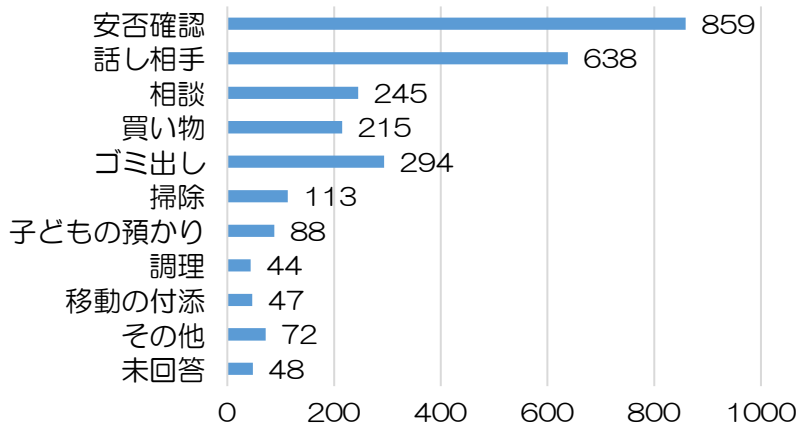
- その他
- ・親族のこと
  - ・結婚相手がいない(複数回答)
  - ・鳥獣による被害
  - ・老後のこと
  - ・勉強、成績、進路(複数回答)
  - ・自分が死んだあと
  - ・地区の懸案事項など

設問 10 困りごとの相談先 ※複数回答



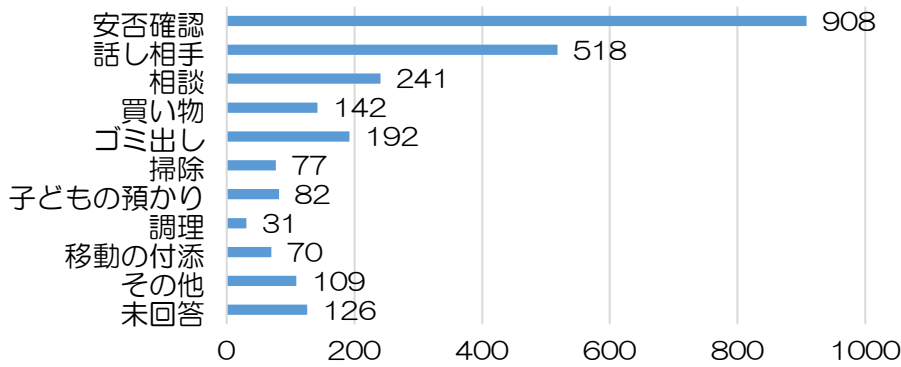
- その他
- ・職場の同僚
  - ・職場の上司
  - ・相談しない
  - ・学校の先生
  - ・弁護士など

設問 11 困っている世帯に対し、自分ができると思うこと ※複数回答



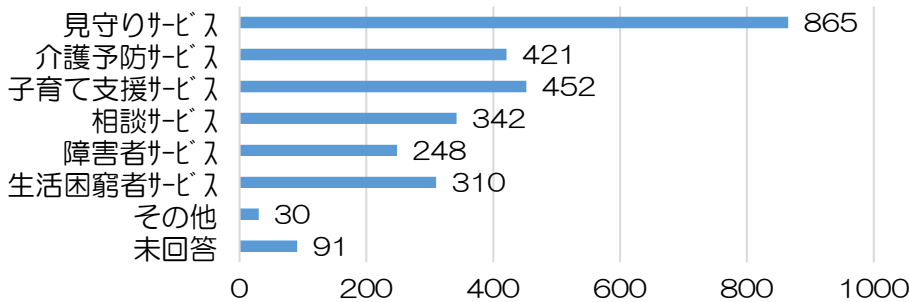
- その他
- ・自己責任が原則であるため何もしない
  - ・自分のことで精一杯(複数回答)
  - ・地域に目が向かない
  - ・庭、道路の雪すかし(複数回答)

設問 12 近隣同士手助けが必要だと思うこと ※複数回答



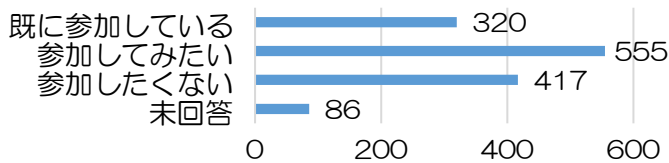
- その他
- ・被災時の助け合い
  - ・子どもへの見守り活動
  - ・庭、道路の雪すかし  
(複数回答)
  - ・隣人の態度による
  - ・自分の事で精一杯

設問 13 今後必要になるとと思われる具体的な福祉サービス ※複数回答

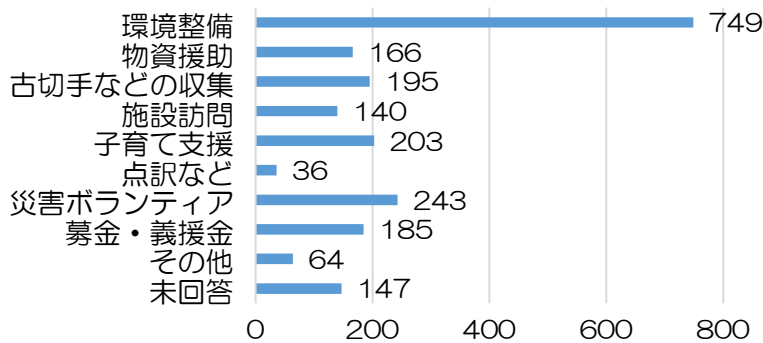


- その他
- ・1人暮らし高齢者に対する見守りの充実
  - ・福祉パンフレットの作成
  - ・産科の充実
  - ・子育て世代への経済支援
  - ・いじめ撲滅の運動

設問 14 ボランティア活動への参加について

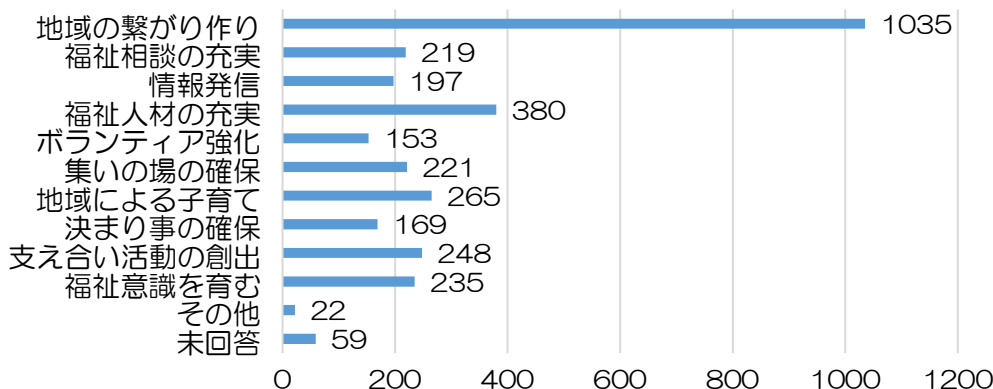


設問 15 ボランティア活動の内容について ※複数回答



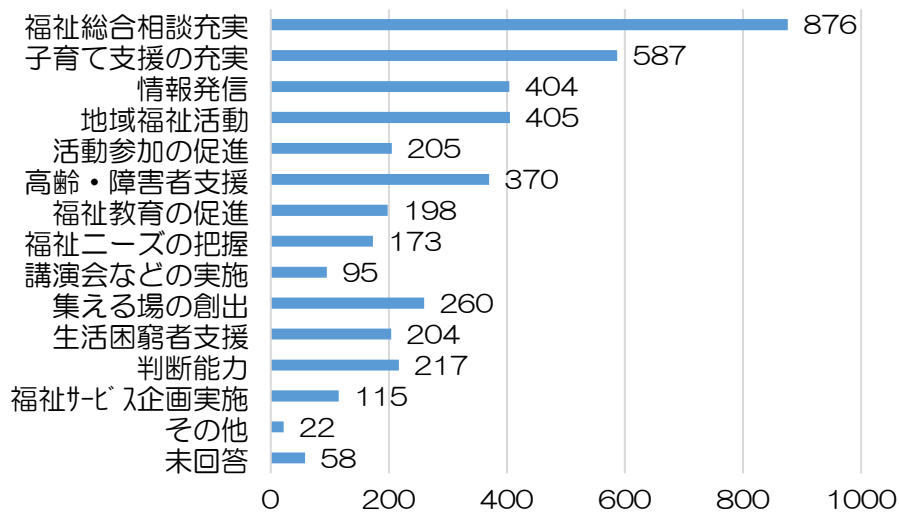
- その他
- ・通学路の見守り
  - ・地域の防犯活動
  - ・スポーツの推進
  - ・施設ボランティア活動
  - ・日本語ボランティア
  - ・よろず相談的な活動
  - ・地域振興活動
  - ・高齢者の買い物付添
  - ・高齢者の話し相手
  - ・分からない

設問 16 地域で安心して生活していくために必要なこと ※複数回答



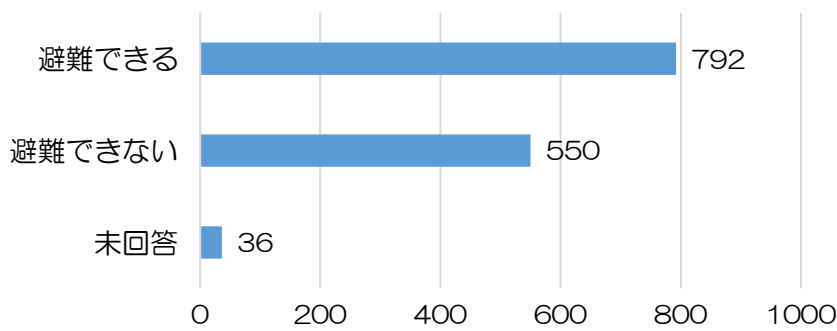
- その他
- ・意見を出しやすい環境
  - ・小路の環境整備
  - ・治安の強化
  - ・避難ルートの確立
  - ・きれいな街づくり
  - ・近所との付き合いを最低限に留めること

設問 17 社会福祉協議会の充実について ※複数回答

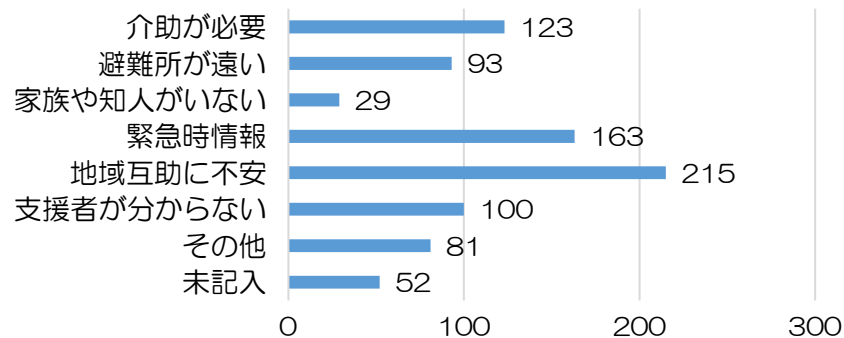


- その他
- ・婚活しやすい場の提供
  - ・生きがいの場づくり
  - ・社会的弱者の保護
  - ・どうでも良い
  - ・社協には期待していない

設問 18 災害など有事の際の避難について

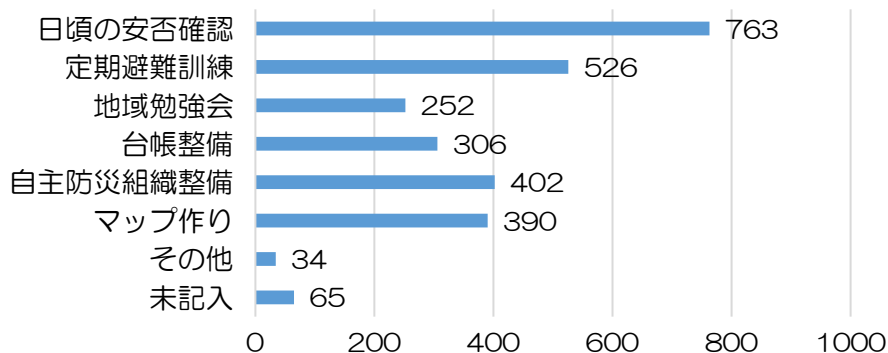


設問 19 避難できないと答えた理由（設問 18 で 2 と答えた方のみ）  
※複数回答



- その他
- ・避難場所が何処か分からない
  - ・パニックになり冷静に対処ができないと思う。
  - ・避難場所、避難経路が安全であるとは思えない。
  - ・災害が少ない県であるため、日常の防災意識が薄く、避難できないと思う。
  - ・有事の際に正確な情報が入るとは思えない。

設問 20 災害に対する備えについて ※複数回答



- その他
- ・避難所マップの周知徹底
  - ・啓蒙活動
  - ・災害用品の備蓄
  - ・日頃からの情報発信
  - ・ガイドラインの作成
  - ・介助を要する方の避難方法の確立

[地域福祉に関する自由意見]

- 高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉など魚津市の福祉施策に関する意見
  - 利用者の声を適宜確認し、効果的な施策を作ってもらいたい。
  - 出産や育児に対する社会資源が充実した街になれば良いと考えている。
  - 予防と支援を柱に全員が参加しやすい環境を作ってもらいたい。
- 特殊詐欺被害や他国籍集団による犯罪被害防止に向けた福祉と関係機関による連携についての意見
- 地元企業と連携した福祉のまちづくりに関する意見
- 地域福祉の人材育成や地域福祉のあり方に関する意見
  - 地域の福祉人材が育たない状況を改善してほしい。
- 地域住民同士の付き合い方に関する意見
  - 昔のように隣近所がコミュニケーションを取りやすい環境を作ってもらいたい。
  - 地域の空き家を活用し、誰もが集まれる場所を作ってもらいたい。
- 児童や子育ての環境に改善を求める意見
- 避難訓練の在り方やマップ作りなど災害に対する備えに対する意見
  - 災害時に援護が必要な方の把握など地区ごとの情報整備が必要である。
  - 行き過ぎた個人情報保護がマップ作りを阻んでいる。
- 福祉に限らず市全体としてのまちづくりに関する意見
  - 福祉以外の機関とも連携しないと街としてレベルアップはしない。